
「膠原病および類縁疾患におけるサイトカイン・ケモカインの産生パターンと

その役割のAIを用いた解析」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの残余検体やカルテ情報等を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2017年10月2日から2024年3月31日の期間に埼玉医科大学病院リウマチ膠原病科を受診もしくは入院し、「膠原病および類縁疾患におけるサイトカインの産生パターンとその役割の解析」に参加された患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

膠原病および類縁疾患におけるサイトカイン・ケモカインの産生パターンとその役割の解明および治療・予防のための基礎知識を得るため、採血された血液中のサイトカイン・ケモカインの濃度を測定します。得られたサイトカイン・ケモカインの濃度の結果と電子カルテ上に記載された臨床情報や血液検査結果をもとにAIで疾患との関連性を解析します。

3. 研究期間

病院長の許可後～2027年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2025年2月17日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

診療情報（年齢、身体所見、検査所見、治療内容など）当院で保存されている血液検体を利用させていただきます。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院において、研究責任者である三村俊英が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

全身性エリテマトーデス、多発性筋炎・皮膚筋炎、血管炎、その他膠原病・類縁疾患と診断された患者さんで「膠原病および類縁疾患におけるサイトカインの産生パターンとその役割の解析」に参加された方の凍結保存検体、検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学病院 リウマチ膠原病科 三村俊英（研究責任者）
埼玉医科大学病院 リウマチ膠原病科 荒木靖人
埼玉医科大学病院 リウマチ膠原病科 横田和浩
埼玉医科大学病院 リウマチ膠原病科 矢澤宏晃
埼玉医科大学病院 リウマチ膠原病科 佐藤浩二郎
埼玉医科大学病院 リウマチ膠原病科 相崎良美
千葉大学大学院医学研究院 人口知能（AI）医学 川上英良

4. 試料・情報の管理責任者

<提供元機関> 埼玉医科大学病院 病院長 篠塚望
<提供先機関> 千葉大学大学院医学研究院長 三木隆司

5. 試料・情報の提供方法等について

個人情報保護のため、情報には研究用 ID のみをつけて管理し、研究に利用します。収集した情報および個人を識別する情報と研究用 ID を記した対応表は、研究責任者が厳重に管理します。また、提供いただいた試料の測定結果や診療情報は共同研究機関である千葉大学大学院医学研究院と共有しますが、お名前などの個人情報が伝わることはありません。

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 リウマチ膠原病科 矢澤宏晃
住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38
電話：049-276-2034（土日祝日を除く 10：00～16：00）

○研究課題名：膠原病および類縁疾患におけるサイトカイン・ケモカインの産生パターンとその役割の AI を用いた解析

○研究責任者：埼玉医科大学病院 リウマチ膠原病科 三村俊英